

議員提案で

議員報酬 7~5%カット

主な議案

市議会議員の報酬の特例に関する条例

市議会は、この度の定例議会で、本市の財政が厳しい状況下であることを鑑み、議員自ら提出する発議により、市議の報酬をカットする議案を出し、議員の議論を経て、賛成多数で可決しました。

採決

賛成 23人
反対 1人

職	月額	減額率	減額	減額後
議長		7%	23,700円	315,300円
副議長		7%	20,800円	277,200円
議員		5%	13,500円	256,500円

カットの期間は、平成19年4月から1年間

副市長 給与決まる

「特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正」助役、収入役をなくして、副市長を2人にする条例制定により、副市長の給料月額を定める。

質疑

副市長の給料を62万円にした根拠は。

報酬審議会に審議をいただき、現在の助役の給料と同額とする答申による。

採決

賛成 24人
反対 1人

市特別職の給料

7~5%カット

「特別職の職員等の給与の特例に関する条例」市長、副市長及び教育長の特別職は、厳しい財政事情から給料を平成19年4月から1年間、減額します。

質疑

市長は7%、副市長及び教育長は5%減額にした理由と、期間を1年間と切るべきではないと思うが。

この率がベストだとはいえないが、この率を市民に示して、この1年間を不転でやる決意で期間をつけた。

採決

賛成 23人
反対 2人



▲3月定例会第2日目

市内の3保育園がなくなる

「保育園条例の一部を改正する条例」沖保育園と深江保育園が平成19年4月から、江南保育園が平成20年4月から廃園になります。

質疑

検討委員会の答申に基づき廃止するとするが、検討の途中に廃止される地域の人や保護者に説明したり意見を聞くべきで、進め方に問題がある。

検討委員会には、保護者や保育園の方も入って審議をした。保護者からのアンケートを参考にしました。

改革の一つではあるが園児の教育を考えると、ある程度の規模である方が園児のためになる

採決

賛成 22人
反対 2人

自立支援グループホーム 使用料アップ

「自立支援グループホーム設置及び管理条例の一部を改正する条例」同グループホームは、開設以来使用料は据え置いており、他の施設と比べても使用料が低いので値上げをします。

反対討論

分の負担増をしてもらいたい。低収入の人に対して負担の割合が重くなる。

賛成討論

市の厳しい財政事情で値上げもやむなし。

質疑

使用料が無茶苦茶に高くなり、使用料が支払えない人はどうするのか。

家族に援助してもらるか預貯金等の財産で支払っていたら減免は考えていない。弱者に対して値上げするのは納得できない。困った人を救済するのが行政の仕事ではないか。

特定の人に多くの公費をつぎ込むことはできない。利用者に、応

(月額)	
現行使用料	改定使用料
9,000円 ～ 19,000円	10,000円 ～ 50,000円

平成19年4月から施行するが、経過措置として3ヶ年間で値上げする。

採決

賛成 15人
反対 9人

県大柿合同庁舎購入に 補正予算2億円計上

平成18年度一般会計補正予算の国庫補助金として追加された合併推進補助金を財源として、県合同庁舎の購入費や江田島小学校の設計委託料が18年度補正予算で可決した。

質疑

今、財政が厳しい時に何故に購入するのか。

国の税収増で本市に合併補助金として2億5千万円余りの措置があり、それを充当する。

採決

賛成 24人
反対 1人

購入後の庁舎の活用を考慮して、新市庁舎の建設のあり方を総合的に検討します。



▲県大柿合同庁舎

現在県から5年の期限で格安の賃料で借りているがそれを過ぎると、大幅な賃料の値上げが予想されます。

新市庁舎の建設計画との関連はどうなるか。

採決

賛成 24人
反対 1人